質問回答

令和5年9月8日

「2023-2025 年度課題別研修「島嶼地域における持続可能な廃棄物管理」に係る研修委託契約（企画競争）」
（公告日：令和5年8月29日／公告番号：：23c00519000000）について、配布しました企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
1	p..21	第 4　見積書作成及び支払いについて	県外から講師を招く予定です。講義が日程的にどうしても金曜と月曜になり、土日を挟んでしまう場合は、土日の宿泊費も計上出来るのでしょうか？講師は計上できなければ、土日は自費でも良いと言われてますが、それは JICA としては認められるのでしょうか？	効率的な日程と講師の配置にご配慮ください。研修日程案については、毎年度協議させていただきますが、土日を挟む以外に日程が組めない特別な事情がある場合には、講師の宿泊について経費を認めます。
2	p.5	9.プロポーザル・見積書の提出等	プロポーザルの提出部数は、正1部、写2部の計3部となっていますが、電子メールで提出する場合は、正1部だけで良いでしょうか？	電子メールで提出の場合は、正 1 部のみで結構です。
3	p.11	JICA 沖縄が排出するごみ及び組成調査用の場所の提供は可能か。	JICA 沖縄が排出するごみ及び組成調査用の場所の提供は可能か。	可能です。
4	p.11	6(1)⑨福岡方式（準好気性衛生埋立方式）（モデル処分場オンサイト研修を含む）	沖縄県内の最終処分場の中で「準好気性埋立方式」のものはいくつかあるが、「福岡方式」であるとは明示されていない。本研修で言うところの「福岡方式」の研修場所としては「準好気性埋立方式」であればいいのか。	「準好気性埋立方式」を学ぶことができれば場所は問いません。
5	p.11	6(1)⑩海洋ごみ、マイクロプラスチック、ビーチクリーニング	実習のためにデジタル顕微鏡（8000 円）を購入し、研修員の帰国時に持ち帰らせ、自国での啓発活動等に活用してもらうことは可能か。	実習等で使用する資材については、「研修委託契約における見積書作成マニュアル」P32 の「4.研修諸経費(1)資材費をご参照ください。ご質問にあった機材について持ち帰りを前提にしているのであれば、認められません。
6	p.12	10.研修プログラム作成上の留意点	例年、JICA 国際協力交流フェスティバル開催前の 11 月 24 日（金）に研修日程を組んでもよいか。	研修日程を組むことで構いません。2023 年の国際協力・フェスティバルは 11 月 25 日（土）に開催予定です。前日11月 24 日はフェスティバル準備のため、センターのセミナールーム使用に制約がある見込みです。

以上